

2018年11月26日

発表！ 不動産有効活用専門士は、 「不動産エバリュエーション専門士」へ進化します。

推進センターは、不動産コンサルティングマスターが更なる知識・技能向上を目指す方に向けた資格となる専門士制度の変更をいたします。変更となるのは2つある専門士のうち、不動産有効活用専門士を「不動産エバリュエーション専門士」といたします。もうひとつの専門士である相続対策専門士は変更ありません。

「不動産エバリュエーション専門士」は、「土地」と「建物」についての深い造詣を基に対象不動産の真の価値を見極めて、有効活用・バリューアップを実現することを目指す資格です。これまでの不動産有効活用専門士に求められていたものに加え、「土地」および「建物」のいわゆる“目利き”の能力を求めるもので、より高度で総合的な能力を兼ね備えた資格として位置付けています。

したがって「不動産エバリュエーション専門士」の認定コースは、これまでの3日間に加え、修了試験の合格者のみ、別途4日目を受講することで認定するものいたします。同認定コースは12月6日より募集開始予定、実施は3月4日～6日を予定しています。

また、「不動産エバリュエーション」をご理解いただくため、平成30年12月7日（金）に講座を開催いたします。詳細は下記「講座の実施概要」をご参照下さい。

◆講座の実施概要

□イベント名

発表！不動産エバリュエーション
～土地のバリューと建物～
建物エバリュエーションが進化！

□イベント開催によせて

当センターでは、この20年ほど「不動産プレイヤーこそ建築に明るくなくてはならない」との思いで教育研修事業を行ってまいりました。

不動産流通業界においても建築に関する造詣を深めていくことは、必須の課題であると考え、本年の教育事業では、既存建物の性能のプラス面を見出し、評価できる知識・見識を高め、経験値を積んでいく能力開発を進めてまいりました。

この特別講習では、新たに「土地の造詣を深める」という視点を加え、公認 不動産コンサルティングマスターや宅建マイスター取得者を中心とする業界をリードしていく不動産業者を対象に、深い見識を有する専門家による講演を行います。

□開催概要

主 催： 公益財団法人 不動産流通推進センター

日 時： 2018年12月7日（金）10：00～16：30（開場9：30）

会 場： 中央大学駿河台記念館 281号室（千代田区神田駿河台 3-11-5）

参加費： 18,000円（税込）

（公認 不動産コンサルティングマスター・・・更新要件1つ充足
宅建マイスター・・・ブラッシュアップポイント★1個取得）

申込み： Web サイトにて先着順で受付中

<https://www.retpc.jp/building-evaluation/#20181207>

参加資格： 特になし（定員 200名）

□プログラム

10：00～10：05 主催者挨拶

10：05～11：35 「わが国における都市形成と地形」

竹村 公太郎氏（日本水フォーラム代表理事）

12：20～13：10 「エリア特性から地質・地盤を見る」

高安 正道氏（特定非営利活動法人 住宅地盤品質協会）

13：20～14：50 「ケーススタディで学ぶ地盤対策と建物基礎」

中谷 龍海氏（アーキテナー級建築士事務所／一級建築士）

15：00～16：30 「土地のバリュー（バリューベース）と建物エバリュエーション」

中城 康彦氏（明海大学 不動産学部長）

以上